

国際ガラス展・金沢2019

作品募集

応募締切／2019年3月1日(金)

賞／大賞1点(1,000,000円) 金賞1点(500,000円)他

主催／国際ガラス展・金沢開催委員会 [構成]石川県、金沢市、金沢商工会議所、(公財)石川県デザインセンター

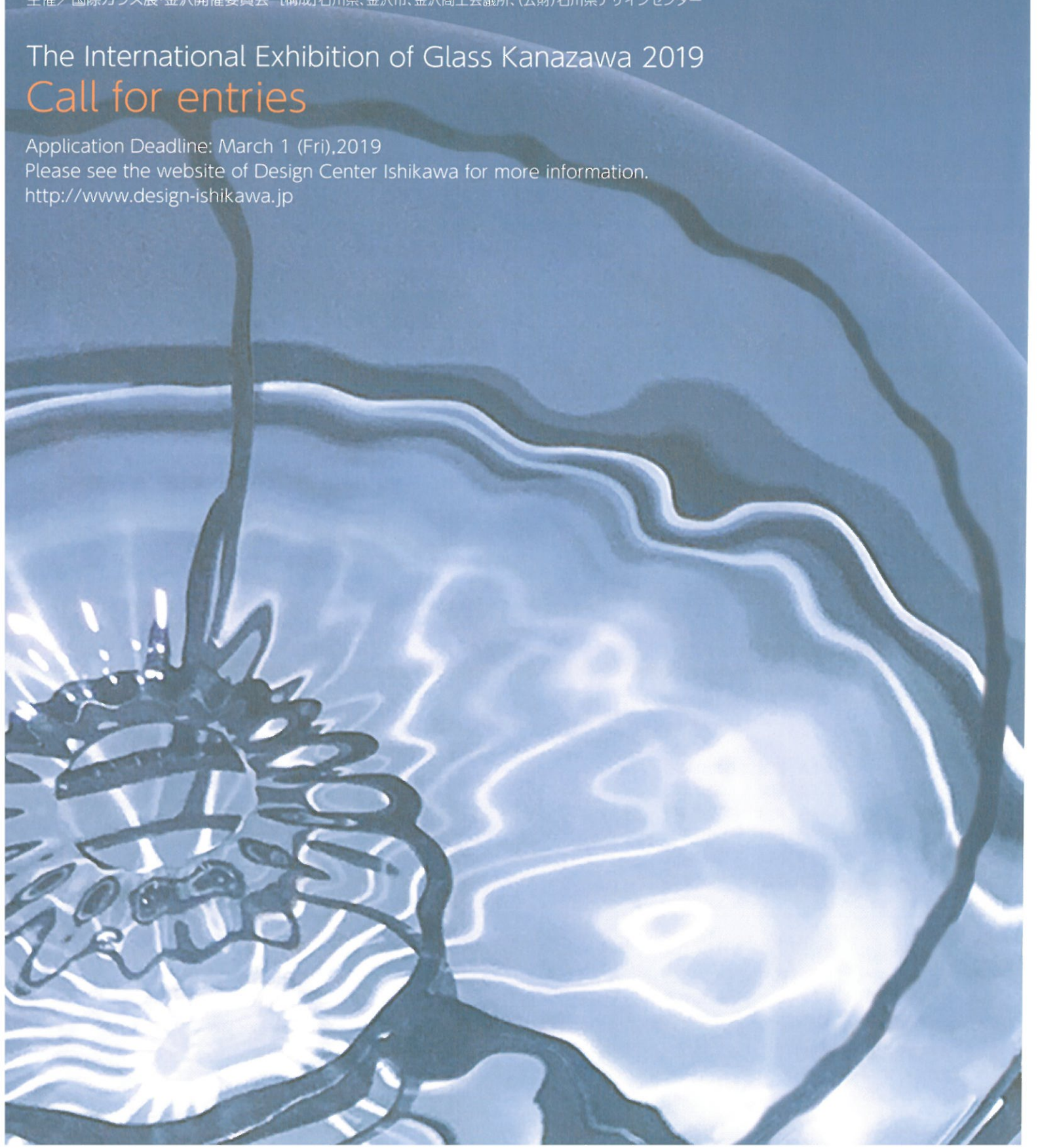
The International Exhibition of Glass Kanazawa 2019

Call for entries

Application Deadline: March 1 (Fri), 2019

Please see the website of Design Center Ishikawa for more information.

<http://www.design-ishikawa.jp>



国際ガラス展・金沢2019 作品募集

The International Exhibition of Glass Kanazawa 2019 Call for entries

本展は、1984年(昭和59年)にはじまり、国内公募展等を経て、1988年には世界唯一のガラスの国際公募展へと拡充し、今回、第14回展を迎えることとなりました。これまで、世界から数多くの素晴らしい作品が寄せられており、「世界のガラス・シーンの今を展望する」にふさわしい国際的な展覧会として評価を得ております。

金沢は、日本を代表する伝統的都市として知られ、多種多様な伝統工芸が日常生活に溶け込んでいます。本展は、金沢に「ガラス」という新しい生活

文化や産業を育てるとともに、他の工芸や産業分野に対して創造性を触発していくことも期待して開催してきました。

本展開催委員会では、暮らしの中のガラスから新しい芸術表現としてのガラスまで、様々な観点からの取組を期待しており、本展の開催を通してガラスの様々な可能性を探っていきたくと考えています。

多くの皆様方のご応募をお待ちしています。

応募資格

どなたでも応募できます。

応募申込料

国内からの応募 5,000円

海外からの応募 無料

作品規定

- ガラスを主材料として製作された作品。
- 技法は問いません。
- 床、壁、展示台などに安定して設置可能であること。
- アイデアスケッチ等、具体的な形になっていないものは受け付けません。
- 出品作品は1人(グループ・団体)1点(組)に限ります。
- 作品のサイズは1点(組)縦、横、高さのサイズの総計が180cm以内。
- 作品の重量は100kg以内。
- 他の公募展に応募していない作品。

応募締切

2019年3月1日(金)

応募方法

ウェブサイト、または郵送で応募ができます。

応募方法等の詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.design-ishikawa.jp>

賞

| | | | |
|--------|----|----|------------|
| 大賞 | 1点 | 副賞 | 1,000,000円 |
| 金賞 | 1点 | 副賞 | 500,000円 |
| 銀賞 | 4点 | 副賞 | 200,000円 |
| 奨励賞 | 6点 | 副賞 | 50,000円 |
| 審査員特別賞 | 5点 | 副賞 | 30,000円 |

※副賞は、所得税等を控除した金額を支払います。

選考

1次審査(画像審査)

2019年4月中旬に作品画像による審査を行います。

1次審査の結果は応募者全員に書面で通知します。

1次審査通過者には、同時に本審査の出品要領をお送りします。

本審査(実物作品審査)

2019年6月下旬に実物作品による本審査を行い、各賞を選定します。

本審査結果と講評会

本審査会翌日に講評会を開催し、入賞作品の結果発表を行います。

また、結果は、石川県デザインセンターホームページに掲載するとともに、本審査の応募者全員に書面で通知します。

※作品の返却は、入選作品(1次審査通過作品)を展示する下記の

- 本展「国際ガラス展・金沢2019」
- 巡回展「国際ガラス展・金沢2019in能登島」終了後となります。

審査員

1次審査(画像審査)

| | |
|--------|--------------------------|
| 武田 厚 | 多摩美術大学客員教授、美術評論家 |
| 久世 建二 | 陶造形家、金沢美術工芸大学元学長 |
| 西 悦子 | ガラス造形家 |
| 佐久間 詔代 | 黄金崎クリスタルパークガラスミュージアム学芸員 |
| 志甫 雅人 | (公財)石川県デザインセンターチーフディレクター |

本審査(実物作品審査)

| | |
|--------------------|---|
| 武田 厚 | 多摩美術大学客員教授、美術評論家 |
| Yan Zoritchak | ガラス造形家(フランス) |
| Albert Paley | 彫刻家(アメリカ) |
| Bodil Busk Laursen | ガラス評論家、ヘンペル・ガラス美術館館長 前デンマークデザインミュージアム館長(デンマーク) |
| 藤田 潤 | ガラス造形家、日本ガラス工芸協会理事 |

※順不同。審査員は都合により変更になる場合もあります。

展覧会

本審査の出品作品はすべて「国際ガラス展・金沢2019」で展示します。

国際ガラス展・金沢2019

会期 2019年10月30日(水)~11月11日(月)13日間(予定)

会場 石川県政記念しいのき迎賓館(予定)

国際ガラス展・金沢2019 in 能登島

会期 2019年11月中旬から2か月間(予定)

会場 石川県能登島ガラス美術館

お問い合わせ

公益財団法人石川県デザインセンター
〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目20番地

E-mail info@design-ishikawa.jp

URL <http://www.design-ishikawa.jp>